

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2024年 6月 5日
研究終了日	2026年12月31日 まで
研究の名称	ERCP処置における身体固定具使用の有用性についての検討
研究対象	2021年1月から2023年12月までのあいだに当院でERCPを施行したすべての患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2021年1月～2023年12月
研究の目的意義	ERCPでは腹臥位で行われる高度な内視鏡処置のため、麻酔の状態や処置の種類によっては患者さんの体動が問題となることがあります。そのような状況下で安全かつ効率的に処置を完了するために、体動制御は重要です。この研究では、2022年11月から当院で導入した身体固定具が体動制御や内視鏡処置の完遂率、麻酔の使用量の軽減に有用であったかを検討します。
方法	上記の期間にERCPを施行した患者さんの診療記録を用いて、身体固定具の有無による、体動制御、鎮静剤の使用量、内視鏡処置の中断率、過鎮静等の合併症頻度を検討します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 消化器内科 松本 健吾 TEL06－6843－0101